## **DENSO**

配布先

集会:12

山行: 1

リーダー

原紙:集

会担当者

	J -		
03月度 個人 山 行		報告者長島・金子	
	報告書	報告日 03 / 14	参 加
コレ tatk コトマルフ°フ	07 年(	13 日 02 日(全)~	メンバー

山域 | コピアルフ ス |07 年 03 月 02 日(金) 山行日 07年03月04日(日) 乗鞍岳 山名

▲↑北アルブス

乗鞍高原温泉スキ

CL:町田 SL:金子 藤田 渡辺 浜島 亀山 村越 江頭 長島 松中

山行目的 |各社との親睦とスキー技術の向上

ルート図(地図を見て正確に)

摩利支天岳

位ヶ原

コースタイム (天候:天気図記号)

03/03(土)

08:10 金山ヒュッテ発 08:30 スキー場リフト乗り場着|09:30 スラローム大会スタート |08:45 第3リフト上着(1990m||10:30 スラローム大会完了

くらい) 09:00 発

|10:00 位ヶ原休憩(2400m

(511)

|11:00 肩の小屋着/アイゼン| (2760mくらい)

12:10 乗鞍岳山頂

(3025m)

|13:00 肩の小屋着/スノーシュ|2位:江頭 デンソー

14:20 第3リフト上着

|15:15 スキー場リフト乗り場着 15:25 金山ヒュッテ着

03/04(日)

08:30 金山ヒュッテ発

|12:00 金山ヒュッテ表彰式

13:00 解散

《スラローム大会結果》

1位:村越 デンソー

3位:横田 アイシン 4位:金子 デンツー

5位:渡部 139自動車

6位:町田 デンソー

2.5 万分の1地図:

▲剣ヶ峰

3026m

肩ノ小屋☆ 朝日岳

泰玉岳

乗鞍岳

山行報告 《スキー隊所見》身支度を済ませ、スノーシュー隊と共に出発する。急斜面をシールを効かせ登る。気温が 高く汗が吹き出る。(昨夜飲み過ぎ?)急斜面を過ぎるとルートも拓け、頂上を望みながらの歩行となる。天 気も良く足取りも軽い。 肩の小屋でスノーシュー隊はアイゼンを着ける。 小生はスキーアイゼンで 100m程登るがアイスバーンで アイゼンが効かない。残念だが此処で下山とする。 下りは快適な滑降をイメージしていたが、 ゲレンデスキーのように は滑れない。転ばないよう慎重に下る。あらためて山スキーの難しさを実感した山行でした。 (記)金子清 《スノーシュー隊所見》歩き出して間もなくワカンとの違いに気付かされる。 ずけイ 沈まない かかとの高さ が斜度で変えられる。快適である。一緒に歩いていた登山靴の福井さん(中研)も「速い」のコメント。肩の小 屋でアイゼン装着。歩きなれなルアイゼンで苦戦。辺りは白一色、誰の姿もトレースも見えず、ただ上と下しか分から ない状況。暫くして町田さんから「頂上だぞー」と言われて見上げると、先に着いていた亀山さん、江頭さ ん、福井さんの笑顔が頂上に見えた。頂上には真新しい鳥居と雪に埋もれた三角点。景色は見えませんで したが、登れてよかったの一言。小休止後、下山。肩の小屋で再びスノーシューに履き替え第二リフトあたりからは

木曾

スノーシューを外し登山靴で滑るように下山した。

(記)長島博美

スキー大会優勝感想 お蔭様で二年ぶりに優勝する事が出来まし た。有難うございました。ワックスと雪質のベストマッチで、凄く板の走りが良 かったのが勝因かなと思います。 金山ヒュッテの美味しい料理と白獨の温 泉にゆっくり浸かり優勝のおまけ?付きに至福の喜びを感じています。

(記)村越好晴

リーダー所見 スキー大会準優勝感想 全豊田山岳スキー大会に昨 年に続き参加させて頂きました。各社の岳人が集う,家庭的な中にも,スレ キーレースに掛ける皆様の燃える闘魂を感じながら,当日は軟雪,急斜面と |言うことで大回りのポールをセットをさせて頂きました。 これがあだ?とな りまして,未熟な技術を図らずも露呈.あの立派な優勝カップを逃しまし

フリースペース 山の紹介・スケッチ・エピソ



7.03.13